



旅先での一枚（佐伯泰英事務所提供）

しばしの休暇で 一路フランスへ

恒例の夏休みをもつて、フランスへ行つた。七泊の旅の間、念願だったモン・サン＝ミッシェルを訪ねた。島に到着したとき、門前町に観光客が溢れて、ツアーの団体さんが断然立っていた。私と娘は土産物屋が軒を連ねる坂道を離れて、城壁上に沿つた道を

選び、天空の修道院を目指した。ちょうど修道院では十二時十五分のミサが始まるところで、信仰心の薄い私たちだが長椅子に座り、敬虔な時間を共有させてもらつた。白衣の僧衣も清々しい修道士や修道女が石の床に一枚の布を敷き、低い声で何事か誦していた。そのうち、修道士の一人が私たちの横にある円柱にかけられた綱を外して、祭壇前に移動させた。

佐伯通信

2011年11月(平成23)

第7号

発行
佐伯泰英事務所
担当/角川春樹事務所
禁・無断転載

佐伯泰英／近刊のお知らせ

2012年
2月

28日発売予定 9日発売予定

2012年
1月

12日発売予定

2011年
12月

15日発売予定

- 3 新・古着屋総兵衛
〔新潮文庫〕
17 「祝言日和」
〔幻冬舎時代小説文庫〕
38 「東雲ノ空」
〔佐伯通信第8号が入りります。〕
〔初版、初回出荷分限定〕

酔いどれ小籠次留書

居眠り磐音 江戸双紙

〔双葉文庫〕
〔同時発売〕

〔幻冬舎時代小説文庫〕

〔佐伯通信第8号が入りります。〕

〔初版、初回出荷分限定〕

〔地図約75センチ×30センチ約80センチ〕

- 26 「晩節 密命・終の一刀」
〔祥伝社文庫〕

★佐伯泰英事務所作成のホームページができました。
<http://www.saeki-bunko.jp> 佐伯泰英 通信 検索

この「佐伯通信」は、佐伯泰英事務所が下記出版社の協力のもと年七回発行いたします。
〔株〕角川春樹事務所、〔株〕双葉社、〔株〕光文社、〔株〕講談社、〔株〕祥伝社、〔株〕幻冬舎、〔株〕新潮社

鎌倉河岸の名物

〔株〕角川春樹事務所 第一書籍編集部 斎藤謙

鎌倉河岸の名物といえば、登場人物たちが集う豊島屋さんの《白酒》と《田楽》だ。白酒は、中国のお酒の白酒（パイチュウ）とも、甘酒とも違う。《パイチュウ》は、大麦、小麦、エンドウなどを主原料とした蒸留酒。《甘酒》は、米と米こうじを原料とし、保温発酵させて、デンプン質の甘みを引き出したもので（酒粕に加糖する製法もある）、アルコール度数も低く、酒とつくが、酒類扱いされてないものがほとんどである。そして、江戸時代より桃の節句に飲まれるようになった白酒は、蒸したもち米にみりん、または米麹と焼酎を混ぜ合わせて仕込み、熟成させたのちに臼で引きおろしたお酒である。アルコール度も十パーセントほどあり、未成年は残念ながら飲むことができない。白濁して甘みがあることから甘酒と混同される方も多いだろう。芳醇な甘さと舌触りは、白酒でしか味わえないものである。

もう一つの名物《田楽》は、豊島屋さんが酒の肴として売り出したもの。『馬方田楽』ともいわれた田楽は、一説によると豆腐一丁そのままだったといわれている。（本シリーズでは食べやすく切っています）自家製の豆腐に赤味噌をたっぷりと塗って焼いた田楽……その味噌の塩気でますますお酒が進んでしまう仕掛けに違いない。亮吉たちが豊島屋に長居するのも無理もない話である。



豊島屋本店の白酒

『鎌倉河岸捕物控』 ハルキ文庫
一の巻～十九の巻

垂らされた綱が鐘を鳴らす引き綱だらうとは予測がついた。高さ四十メートルは優にありそうに思えた。修道士の足元にたわんだ綱の端が二、三メートルとぐろを巻いてあつた。修道士は静かに綱を両手で保持し、天空に目をやり、力を入れた。だが、太く長い綱が垂れてからわざわざ揺れただけでなんの変化もない。さながらわざわざ揺れただけに力が加えられる段々と綱が大きな弧を描きつつ上を下し始めた。そして、最初の鐘の音が表から空気を震

わして伝わってきた。修道士たちが唱える声が微かに大きくなり、鐘と呼応した。そして、ついには鐘突き修道士の体が綱とともに虚空に浮いた。すると修道士が綱から手を離してミサに加わった。それでも惰性で綱は上下し、たわんだ綱の先端が生き物のようにきちんとぐろを巻き、床から離れて虚空に躍り、またとぐろに戻った。

聖歌が修道士たちの口から流れてきた。鐘を鳴らす綱のリズミカ「佐伯通信」第8号は、1月12日刊行予定の「居眠り磐音 江戸双紙 38 東雲ノ空」（双葉文庫）に入ります。

ルな動きで聖歌のコラボは

心地よく心に届いた。祈りを見事に具現していた。

私たちも偶然にも行き会

わせた壯厳な時間と空間に感謝して日常から非日常の時間に旅していることを意識した。日本を天震災が襲

い、原発事故が未だ尾を引いている。復興の一日でも早からんことを異郷の地で改めて思った。